

● 授業計画

1年次

日程			限目 時間	科目	内容	担当者	場所
10月 ～ 2月	毎週	月曜	3限 4限	産業人間工学特論	種々の評価指標を用いて、疲労、メンタルワークロード、ストレス、快適性等のひとの状態を計測する手法を理解する。 さまざまな事故事例を知ることにより、事故の原因が理解でき、その対策の検討ができる。	庄司	6513 6515

2年次

日程			限目 時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第1 第2 第3	金曜	2限	産業人間工学演習	人間工学に係わる世の中の動向を理解し、現代の産業界が抱える人間工学的問題点を理解する。 人間工学領域で取り扱われる種々のデータのデータマネジメントができる。	庄司	6513 6515
毎月	第1 第2 第3	前期 木曜 後期 金曜	3限 4限	産業人間工学実習	人間工学領域あるいは心理生理学領域で用いられる生体計測機器・システムの取扱に習熟する。また、主観的評価手法とその集計方法について学ぶ。		
毎月	毎週	火曜	2限	産業人間工学論文指導	過去の知見および現在の社会的ニーズ等に基づき、研究テーマの策定ができ、研究計画策定、実験計画策定、実験システムの構築、実験実施、データ解析、論文執筆の一連の流れを理解し、かつ実施できる。		